

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	次 長	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	162
		決裁期日	平成 30 年 5 月 28 日
名 称	平成 30 年度 第 1 回 上富良野町立病院運営審議会		
日 時	平成 30 年 5 月 28 日 (月) 18 時 00 分から 18 時 45 分		
場 所	役場 2 階審議室		
出席者	町長、北川委員長、鎌田副委員、巽委員、北野委員 事務長、次長、末永主査、松田主事		
内 容	<p>【概要】 町長、北川委員長挨拶の後、次のとおり審議した。 町長は、公務のため退席。</p> <p>議題</p> <p>1 平成 29 年度病院事業会計決算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙資料 1 により説明、概要は次のとおり。 ・一般病棟の患者数について、前年度と比べ 169 人の増加となっている。 ・介護療養型老人保健施設の入所者数について、9,687 人と前年度比で 185 人の減少となった。利用率は近年 95% で推移している。 ・外来の患者数について、内科は 1,978 人の減少となったが、平成 30 年 4 月から血液・腫瘍内科、肝臓内科の標榜による 1,183 人の減少のため、795 人の減少となる。 <p>(病院事業収支)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・29 年度の決算は、事業収益 841,642 千円、事業費用 891,031 千円となり、過年度修正損が 12 千円で当期純損失は、49,401 千円となる。 ・医業収益は 541,495 千円、前年対比で 21,537 千円の増加。 ・老人保健施設事業収益は 138,252 千円で 3,113 千円の減少。 ・医業外収益 161,895 千円で 1,243 千円の減少。 ・事業収益は 17,181 千円の増加となる。 ・給与費の増加は、ベースアップ等により増加した。 ・材料費の増加は、患者数（入院、外来）は減少したが、薬品費ががん治療の高価薬等により増加した。 ・燃料費の増加は、重油単価が上がったことにより増加した。 ・賃借料の増加は、出張医の派遣に伴い派遣の回数は前年並みだった 		

内 容	<p>がタクシーの稼働回数が増えたことにより増加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の増加は、平成29年度新たに長期委託契約したことにより増加した。 <p>2 平成30年度病院事業会計補正予算(第1号)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙資料2により説明 ・平成30年4月薬剤師採用に伴い初任給調整手当を補正する。 ・看護師奨学金の申込みがあり、奨学資金貸付金を補正する。 <p>議題1、2について、内容を討議上、審議委員会の承諾を得た。</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 病院職員の新規採用について(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師 山岡 聖弥 (平成30年4月1日付け採用) ・看護師 河野 りさ子 (平成30年4月1日付け採用) ・看護師 佐藤 望 (平成30年5月1日付け採用) ・主 事 松田 実 (平成30年4月1日付け採用) <p>(2) 診療体制の変更について(報告)</p> <p>①泌尿器科の休診について</p> <p>本年度より協会病院医師体制の変更により、5月9日を持って休診とした。</p> <p>当院の泌尿器通院患者については、他病院紹介、当院内科受診等振り分け等を行い対処した。</p> <p>②夜間診療の変更について</p> <p>患者の固定化に伴い長期投薬による対応等による、患者数の減少傾向で數位していることから、平成30年6月より「毎月第2木曜日」とする。</p> <p>(3) 小玉外科医院の閉院について</p> <p>小玉外科医院の閉院に伴い、現在当院へ約200名の受診があるが、当院の診療体制のなかで診療を行っている。</p>
-----	---